

第 186 回 学長定例記者会見

日時：令和 7 年 12 月 22 日（月）11：00 ～ 11：30

場所：広島大学 霞キャンパス 臨床管理棟 3 階 大会議室

（広島市南区霞 1-2-3）

※ テレビ会議システムによる配信は行わない

※ YouTube による録画配信を実施

【発表事項】

1. ～2026 年 8 月開校！～

アイダホ大学広島キャンパスが「外国大学日本校」として文部科学大臣の
指定を受けました

2. 大阪・関西万博 国連パビリオンで展示された「戦後 80 年特別企画展」を
学生プラザで公開

3. 広島大学教育学部 4 年生の香取 潤さんが J3 ガイナーレ鳥取への入団
が決定！～体育会サッカー部から二人目のプロ選手が誕生！～

【お知らせ事項】

1. 「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（通称 J-PEAKS）」の取組に
関する報告

2. 中高生対象！第 9 回 広大きてみんなセミナー
”ゼロ”から学ぶ金融の世界 ―情報と確率でリスクをコントロール！―
（12/27 開催）

3. 【初開催！】広島大学海洋・海事未来研究所にて
呉市の小学生を対象とした海洋・海事分野のセミナーを開催します
（1/8 開催）

■次回の学長定例記者会見（予定）

日時：令和 8 年 1 月 29 日（木）

場所：広島大学 東広島キャンパス



令和 7 年 12 月 22 日

～2026 年 8 月開校！～

アイダホ大学広島キャンパスが文部科学大臣から
「外国大学日本校」の指定を受けました

広島大学が東広島キャンパスに招致する、アイダホ大学広島キャンパスが、本年 11 月 11 日付で文部科学大臣から「外国大学日本校」の指定を受けました。
(工学分野での米国大学の招致(外国大学日本校)の設置は国内初)

本学はアイダホ大学と、2024 年 6 月に今回新設するプログラムを含む学生交流および学術交流に関するプロジェクトの開始に合意し、Non-Binding MOU を締結しました。

その後、同プログラムは本年 4 月にアイダホ州教育委員会から承認を受け、続いて本年 6 月にはアイダホ大学広島キャンパスの運営に関する契約書を締結し、今回の 11 月の指定に至りました。

この指定を受け、同キャンパスはアイダホ大学本校と同等の教育課程を有するものとされ、アイダホ大学は同キャンパスに通う学生のビザの発給申請や鉄道・バス等の通学定期乗車券・学割乗車券の申請等が可能となります。

アイダホ大学は米国のカーネギー高等教育機関分類で最上位の研究機関である「R1」の認定を受けた、州内随一の総合研究大学です。

同キャンパスでは、半導体分野におけるグローバル人材の育成に焦点を当てた連携教育プログラム(Microchips Engineering & Security Alliance (MESA))を実施します。

(半導体人材の育成に特化した日米連携による学士プログラムの設置は国内初)

アイダホ大学は、MESA の学生に対しては、国籍を問わず全ての学生へ授業料の減額を実施することにより、学生 1 人当たりの年間授業料は 10,810 ドル(2025 年 12 月現在の為替レートで日本円で約 170 万円)で、アイダホ州内(in-state)学生と同等となるように設定されております。(外国大学日本校の全学生に対して授業料の減額は国内初)

加えて、本学は MESA の学生に特別聴講学生の学生身分を与え、本学の学生と同様の学生サービスを行います。

人材不足の解消が急務となっているグローバル半導体人材の育成に貢献するとともに、国立大学の国際化のさらなる進展、日米の高等教育の連携・協力の促進につなげていきます。

【アイダホ大学広島キャンパスの概要】

- ・アイダホ大学広島キャンパスでは、アイダホ大学により、Microchips Engineering & Security Alliance(MESA)が開設され、修了者にはアイダホ大学の学士号（Bachelor of Science Electrical Engineering）が授与されます。
- ・アイダホ大学広島キャンパスでは、前半 2 年間は広島キャンパスで、後半 2 年間はアイダホ大学本校（米国）で学び、授業は 4 年間を通して全て英語で行われます。
- ・国内外から幅広く学生を募集し、2026 年 8 月に本格的に学生受入れを開始します。1 学年の入学生数は 100 人を想定しています。

【お問い合わせ先】

国際室国際部グローバル化戦略グループ 吉盛・河原林
TEL:082-424-4621/6045



令和 7 年 12 月 22 日

大阪・関西万博 国連パビリオンで展示された
「戦後 80 年特別企画展」を学生プラザで公開

本学では、国連広報センターおよび TBS テレビが大阪・関西万博の国連パビリオンにおいて実施した「戦後 80 年特別企画展」で展示された資料について、特別巡回展「つなぐ、つながる」の一環として展示を受け入れることを決定しました。

展示期間は 2026 年 1 月 7 日（水）から 1 月 22 日（木）まで、会場は東広島キャンパスの 学生プラザ 1 階フリースペース です。

本学は今後も、平和への理解を深め、国際社会について学ぶ機会を学生および地域の皆さまへ提供してまいります。

■ 展示受け入れの背景

「戦後 80 年特別企画展」は、戦後から現在に至る平和の歩みや世界とのつながりを多角的に捉え、次世代に伝えていくことを目的として国連パビリオンで開催されました。今回、国連広報センターおよび TBS より展示資料の提供申し出を受け、本学としても平和教育や国際理解の推進に資する重要な機会と判断し、展示受け入れを決定しました。

■ 巡回企画「つなぐ、つながる」について

本企画は、万博会場での展示をより多くの市民・学生へ届けることを目的に、国内数カ所を巡回する特別展です。本学での展示はその巡回の一環として実施されるものです。他大学では以下のとおり実施（予定）されています。

法政大学 市ヶ谷キャンパス（東京都千代田区）：11/18-11/28

関西大学 千里山キャンパス（大阪府吹田市）：12/1～12/12

福岡大学：2026 年 4 月

立命館大学：2026 年夏

■ 展示概要

名称：特別巡回展「つなぐ、つながる」

内容：「戦後 80 年特別企画展」で展示されたパネル・絵など約 50 点

期間：2026 年 1 月 7 日（水）～ 1 月 22 日（木）

8 時 30 分～19 時 00 分 ※土日・祝日・1/16 を除く

会場：広島大学 学生プラザ 1 階フリースペース〔東広島キャンパス〕

その他：どなたでも無料で閲覧可能です。

■ 展示内容（イメージ）



【お問い合わせ先】

総務・広報部 広報グループ
E-MAIL: koho@office.hiroshima-u.ac.jp

第 186 回 学長定例記者会見 発表事項 3

令和 7 年 12 月 22 日

広島大学教育学部 4 年生の香取 潤さんが
J3 ガイナーレ鳥取への入団が決定！
～体育会サッカー部から二人目のプロ選手が誕生！～

教育学部 4 年生で体育会サッカー部の香取 潤（かとり じゅん）さんが、J3 ガイナーレ鳥取と入団契約を結び、2026 シーズンからの入団が決定しました。広島大学体育会サッカー部から二人目のプロ選手の誕生となります。（一人目は村上一樹氏で、2010～2012 年 FC 岐阜に所属。2013 年からはタイ国内のサッカーリーグに所属、活動中。）

香取さんは、教育学部健康スポーツ系コースの 4 年生で、サンフレッチェ広島 F.C ジュニアユースの出身です。高校時代に左足の疲労骨折を経験しながらも、広島大学進学後は体育会サッカー部に所属し、着実に実力を磨いてきました。大学在学中には、チームの主力として 2024 年度総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント出場に貢献し、また全日本大学サッカー選手権（インカレ）でも持ち前のテクニックと判断力を発揮してチームの躍進に大きく寄与しました。いずれの舞台でも強豪校相手に堂々と渡り合い、その存在感は全国レベルで高く評価されました。

さらに 2023 年には U-20 全日本大学選抜にも選出されるなど、個人としても成長を遂げています。

今後の香取さんの活躍はもちろん、本学の体育会サッカー部にもご注目ください。

◆香取 潤（かとり じゅん）さんのプロフィール

- 現所属：教育学部第四類（生涯活動教育系）
健康スポーツ系コース
- 出身：広島県広島市
- ポジション：ミッドフィルダー
- 主な経歴：サンフレッチェ広島ジュニアユース
→サンフレッチェ広島ユース→広島大学
- 代表歴：U-20 全日本大学選抜（2023 年）



◆体育会サッカー部の公式ウェブサイトはこちら



【お問い合わせ先】

大学院人間社会科学研究科 教授
体育会サッカー部 総監督 上泉 康樹
E-MAIL: kiniwa@hiroshima-u.ac.jp

広島大学体育会サッカー部主な戦績（過去5年間）

2021 年度

天皇杯予選：ベスト8

総理大臣杯予選：ベスト8

中国大学サッカーリーグ1部（インカレ予選）：3位

2022 年度

天皇杯予選：ベスト8

総理大臣杯予選：ベスト4

中国大学サッカーリーグ1部（インカレ予選）：2位

全日本大学サッカー選手権大会：1回戦敗退

2023 年

天皇杯予選：ベスト4

総理大臣杯予選：3位

中国大学サッカーリーグ1部（インカレ予選）：優勝

全日本大学サッカー選手権大会（インカレ）：ベスト16

2024 年

天皇杯予選：ベスト4

総理大臣杯予選：準優勝

総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント：ベスト16

中国大学サッカーリーグ1部（インカレ予選）：優勝

全日本大学サッカー選手権大会強化ラウンド：ベスト4

2025 年度

天皇杯予選：2位

総理大臣杯予選：3位

中国大学サッカーリーグ1部（インカレ予選）：4位

令和 7 年 12 月 22 日

**「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業
(通称 J-PEAKS)」の取組に関する報告**

日本全体の研究力を牽引する地域中核拠点として、一昨年度、広島大学は「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業(通称 J-PEAKS)」に採択されました。

本学は、半導体・超物質、再生・細胞医療・創薬の融合研究領域を中心に、世界的に稀少な紫外線(UV)領域の放射光による可視化を基盤として、研究力向上戦略を推進します。また、「人・知・資源の好循環」のハブとして異分野融合エコシステムを形成し、国際頭脳循環・産業集積を促進します。

地域中核拠点の形成に向けた本学のさまざまな取組みについて、最新情報をお知らせします。

(1) 第 25 回国際ナノテクノロジー総合展・技術会議「nano tech 2026」に出展します

2026 年 1 月 28 日(水)～30 日(金)に東京ビッグサイトで開催される「nano tech 2026」(公式 HP: <https://www.nanotechexpo.jp/>)に出展します。

広島大学からは、J-PEAKS で重点的に支援する放射光分野を中心に、最先端の研究成果、産学連携の取り組みなどを幅広く紹介します。また、ナノテクノロジー領域との連携を見据え、放射光科学研究所の研究内容・設備・利用体制などについても発信します。最先端技術が一堂に会する展示会場にて、ぜひ広島大学ブースへお立ち寄りください。

【出展概要】

小間番号	1W-T28
出展ゾーン	【分析・計測・評価】アナリティクスゾーン
内容	放射光分析施設、及びナノレベルでの分析技術

(2) J-PEAKS 伴走チームによるサイトビジットが実施されました

2025 年 11 月 26 日、J-PEAKS 伴走チーム(本学担当サポーター、J-PEAKS 採択大学のリエゾン等)、文部科学省及び日本学術振興会の関係者が本学東広島キャンパスへ来訪され、J-PEAKS の取組状況に対する意見交換と拠点視察を目的としたサイトビジットを実施しました。

2 回目となった今回は、令和 5 年度採択校 7 校、令和 6 年度採択校 12 校からの参加を含む計 36 名をお迎えし、伴走チームから提起された課題への取り組みに関する進捗状況と今後の計画とともに、連携機関である神戸大学との連携の進捗状況をテーマとして本学執行部と参加者との活発な意見交換が行われました。その後、本学 J-PEAKS 事業における重点拠点の一つである「半導体産業技術研究所」の視察が行われ、J-PEAKS 事業を通じたさまざまな取り

組みについて紹介がなされ、参加者は熱心に聞き入っていました。

広島大学は、今回のサイトビジットで見出された課題を今後の取り組みに活かすとともに、採択大学間における連携を一層推進しながら、J-PEAKS が目指す研究大学群の形成に向け尽力していきます。



(3) J-PEAKS をテーマに研究井戸端トーク（番外編）を開催しました

2025 年 11 月 27 日、広島大学ミライクリエおよびオンラインのハイブリッド形式で「研究井戸端トーク#10（番外編）『J-PEAKS ってなに？ 研究者が語る未来』」を開催しました。今回のイベントは、通常とは異なる特別企画（番外編）として、J-PEAKS をテーマにしました。J-PEAKS 重点分野である放射光・半導体・超物質・バイオの研究者が集い、会場とオンライン併せて 40 名の参加者と、異分野融合による新たな研究の可能性について議論を交わしました。



各分野の話題提供では、半導体の省電力化や新材料開発、数学的視点からの物質科学の展開、培養困難な微生物の新技术による発掘など、最先端の研究成果と今後の展望が紹介されました。

質疑応答では、「放射光の各分野への応用」や「DNA と結び目理論の関係」など、分野横断的な意見交換が行われ、参加者からは「異分野の研究の面白さを実感した」といった声が寄せられました。

こうした対話の場を今後さらに増やし、研究の新たな方向性を生み出す取り組みとして積極的に進めていきます。

地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）とは？

地域の中核大学や研究の特定分野に強みを持つ大学が、その強みや特色のある研究力を核とした戦略的経営のもと、他大学との連携等を図りつつ、研究活動の国際展開や社会実装の加速等により研究力を強化することで、我が国全体の研究力の発展を牽引する研究大学群の形成を推進することを目的とした事業。Program for Forming Japan's Peak Research Universities の通称。

広島大学は 2023 年度に採択され、2028 年度までの 6 年間で総額 55 億円の財政支援が予定されています。

【お問い合わせ先】

学術・社会連携室

未来共創科学研究本部

研究戦略部 研究戦略グループ 前田

TEL:082-424-5656

Mail: gakujutu-strategy-gl@office.hiroshima-u.ac.jp



令和 7 年 12 月 22 日

中高生対象！第 9 回 広大きてみんなセミナー
「“ゼロ”から学ぶ金融の世界」
-情報と確率でリスクをコントロール！- を
12 月 27 日（土）に開催します

広島大学きてみんなさいらボでは、地域に開かれた学びの拠点として、多様なテーマで「広大きてみんなセミナー」を定期的を開催しています。

第 9 回となる今回は、中学生・高校生を対象に、金融の基本から社会の中での役割までを“ゼロから”理解できるセミナーを実施します。

本セミナーでは、金融の仕組み、銀行や保険会社のビジネスモデル、外国為替が社会や生活に与える影響などを取り上げ、専門家が中高生にも分かりやすく解説します。

ぜひご参加ください。

日時：2025 年 12 月 27 日（土曜日）14:00-16:00

場所：広島大学きてみんなさいらボ（広島市南区松原町 2-62 JP ビル 2 階）

講師：広島大学経済学部附属地域経済システム研究センター長 鈴木喜久教授

内容：金融の仕組み、銀行や保険会社のビジネスモデル、外国為替の影響などについて中高生に分かりやすく解説します。

参加費：無料

定員：20 人（先着順）

参加申込方法：添付チラシの QR コードからお申し込みください。

申込：先着順（お早めにお申し込みください。）

受講対象：金融の仕組みに興味がある中学生・高校生

【お問い合わせ先】

学術・社会連携室 オープンイノベーション本部 産学連携企画グループ
TEL:082-424-4304

第9回 広大きてみんなセミナー

“ゼロ”から学ぶ金融の世界

- 情報と確率でリスクをコントロール! -

2025/ 12/27 (土)
14:00 - 16:00
(13:45 開場)

金融の仕組み、銀行や保険会社のビジネスモデル、外国為替の影響などについて中高生にわかりやすく解説します。

講師 鈴木 喜久 先生



広島大学 教授
経済学部附属地域経済システム研究センター長

大学院人間社会科学研究科教授、副研究科長
専門は、社会科学 / 経済学 / 金融・ファイナンス
テレビなどメディアにもコメンテーターとして多く出演し、金融、保険などに関する正しい理解と知識の普及に努められている



対 象 金融の仕組みに興味がある中学生・高校生

定 員 20名 (先着順) **費 用** 無料

会 場 広島大学 きてみんなさいラボ
広島駅南口 JPビル2F ペDESTロリアンデッキ直結

アクセス



主 催

広島大学学術・社会連携室
オープンイノベーション本部

協 力

広島大学経済学部
附属地域経済システム研究センター

お問い合わせ

☎ 082-424-4304 (平日 8:30 - 17:15)

広島大学 オープンイノベーション本部
産学連携企画G 担当 佐藤

お申し込み

お申し込みは
こちらから



定員に達した時点で
応募を締め切ります。
お早目に申し込みく
ださい!!



令和 7 年 12 月 22 日

**【初開催！】広島大学海洋・海事未来研究所にて
呉市の小学生を対象とした海洋・海事分野のセミナーを開催します**

令和 7 年 10 月、広島大学生物生産学部附属練習船基地に併設して、新たに広島大学海洋・海事未来研究所が設置されました。本研究所は、海洋・海事分野における、教育・研究の中核を担い、今後、海洋リモートセンシング技術センターの設置や、新たな学位プログラムの構築に向けた検討などを進めていきます。

これらの取組を通じ、呉市と広島大学が連携する「呉市・広島大学 Town & Gown 構想」を推進し、海洋・海事分野における国際的な教育研究活動拠点の形成を加速していきます。

このたび、こうした取組を呉市の小学生の皆さんに知っていただき、広島大学の研究活動などに触れてもらう機会として、小学生向けセミナーを開催します。本セミナーを通じ、小学生の皆さんに将来の選択肢の一つとして海洋・海事分野に興味を持っていただければと考えています。

今回は初回の開催となりますが、今後も継続的に小・中・高校生向けのセミナーを実施していく予定です。

【小学生向けセミナー開催概要】

1 日時

○ 令和 8 年 1 月 8 日（木）9：30～11：30

2 会場

○ 広島大学海洋・海事未来研究所

（広島大学生物生産学部附属練習船基地内〈広島県呉市宝町 7-4〉）



※JR 呉駅から徒歩 11 分（850m）

3 主催

○ 呉市・広島大学 Town & Gown 構想 海洋文化都市くれ推進協議会

4 参加者

○ 呉市立港町小学校5年生 30人

5 講師

○ 広島大学 海洋・海事未来研究所 特任教授 山本 浩万
瀬戸内 CN 国際共同研究センター 教授 和田 茂樹
生物生産学部附属練習船 豊潮丸 船 長 中口 和光

6 内容

○ 1 限目 9:30～10:15 (45 分)

講義：「宇宙から地球をみまもる」

講師：海洋・海事未来研究所 特任教授 山本 浩万

(休憩：10:15～10:20)

○ 2 限目 10:20～11:05 (45 分)

講義：「海の生物と環境」

講師：瀬戸内 CN 国際共同研究センター 教授 和田 茂樹

(移動：11:05～11:10)

○ 3 限目 11:10～11:30 (20 分)

豊潮丸船内見学：「豊潮丸に乗ってみよう」

※講師及び参加小学生への取材が可能です。

【参考：海洋・海事未来研究所】

2025 年 10 月 1 日、海洋・海事未来研究所を呉市に設置した。海洋ガバナンス構築に必要な海洋政策や国際平和・協調なども加えた文理融合の研究・教育による持続可能な海との共生の実現を図る。また、海洋・海事関連の国際法制度、関連技術開発など海洋ガバナンスに係る学際融合研究の推進し、教育プログラムの提供及び国際連携・産学連携事業等を展開していく。併せてアジアにおける新たな海洋・海事の教育研究拠点の形成を目指す Town & Gown 構想の中核として、地域社会及び国際社会への貢献を目指す。

設置日 令和 7 年 10 月 1 日 (水) ※ 広島大学における設置規則に基づく

場 所 広島大学海洋・海事未来研究所 (生物生産学部附属練習船基地併設)

占有面積：333 m² (共有スペースを含む)

教員数：専任 1 人、兼担 18 人 (R7 年 10 月現在)

【お問い合わせ先】

広島大学 呉市・広島大学 Town & Gown Office Tel：070-1477-8445 E-mail：kure-tgo-admin@office.hiroshima-u.ac.jp
--